

防草板

# 防草Gパネル

## スリットタイプ

**経済性** 防草労力費用を削減します。

**安全性** 路肩の補強と火災発生の防止を兼ねています。

**視認性** 雑草を防ぎ、安全施設の視認性を高めます。



**施工性** 工場製品なので寸法等の精度が高く施工性に優れています。

**作業性** GRC製品は軽量・高強度で加工性・作業性に優れています。

**美観性** 道路を美しく見せます。

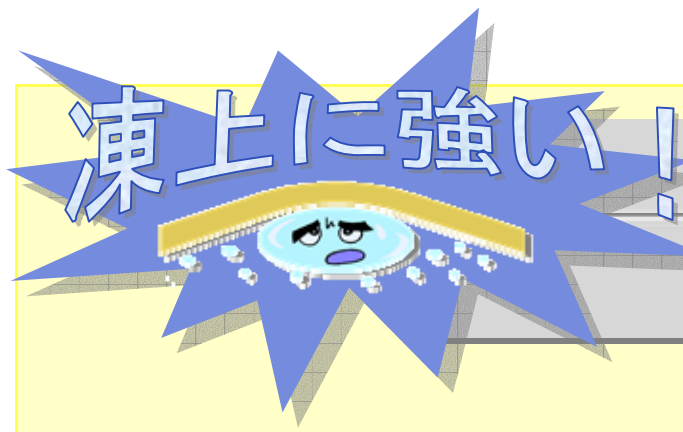


北陵 G R C 工業株式会社

本社 〒066-0077 北海道千歳市上長都1125番-2  
TEL 0123-24-1171 FAX 0123-24-1191



北陵 G R C 工業株式会社



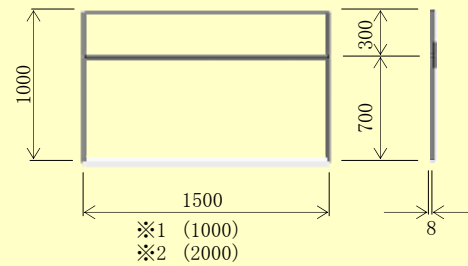
# スリットタイプ



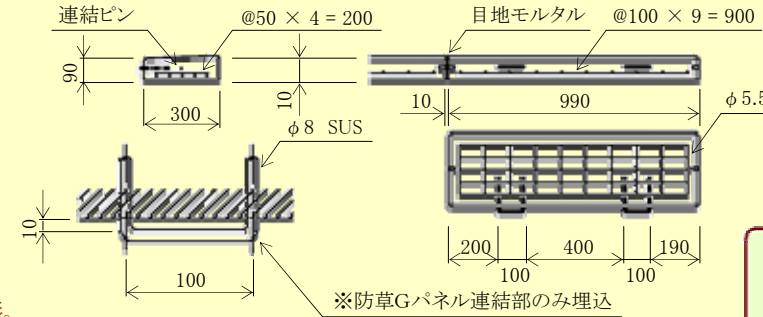
道路環境の維持管理に効果を発揮します。

- 法肩のU型金具と法面のスリット入りパネルは、地盤の変化に追随するフレキシブル構造です。
- 勾配フリーなので路肩を選びません。
- 防雪柵の基礎間の他、ガードケーブル・歩道柵等の下にも連続施工が可能です。

防草Gパネル(GRC)



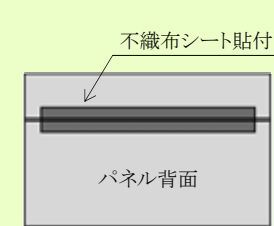
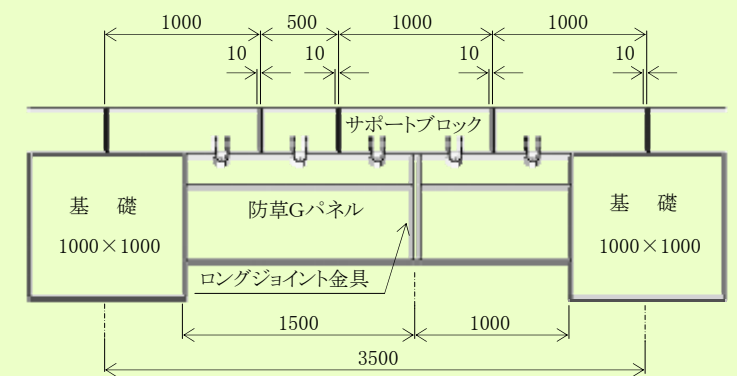
サポートブロック



※1. 基礎間の内寸が2500mmの時、L=1500mmと共に使用。  
 ※2. 基礎等の構造物が無く、連続施工が可能な時の基本形。

標準組立(平面)図

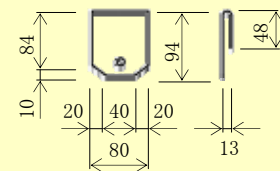
(防雪柵の基礎間に施工の場合)



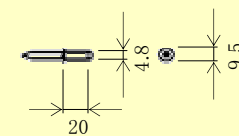
防草Gパネルスリットタイプは、2枚のGRC製パネルを『ポリエステル補強ポリプロピレン製不織布シート』で一体化しました。

GRCとは、セメント又はセメントモルタルを耐アルカリ性ガラス繊維で強化した、ガラス繊維強化セメント(Glass Fiber Reinforced Cement)のことです。

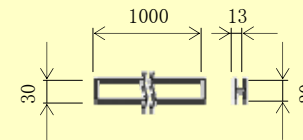
U型金具(SUS)



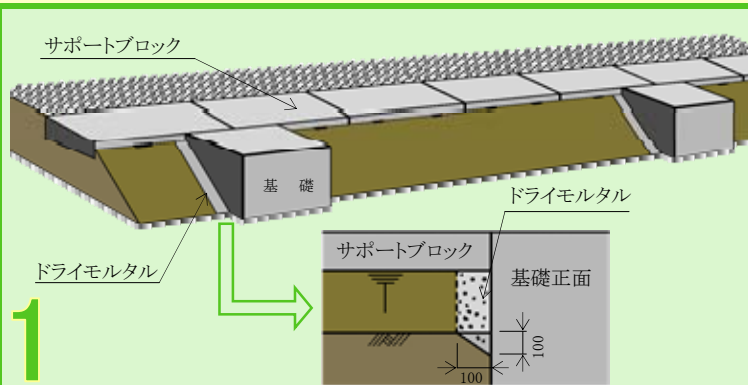
リベットピン(アルミ)



ロングジョイント金具(アルミ)

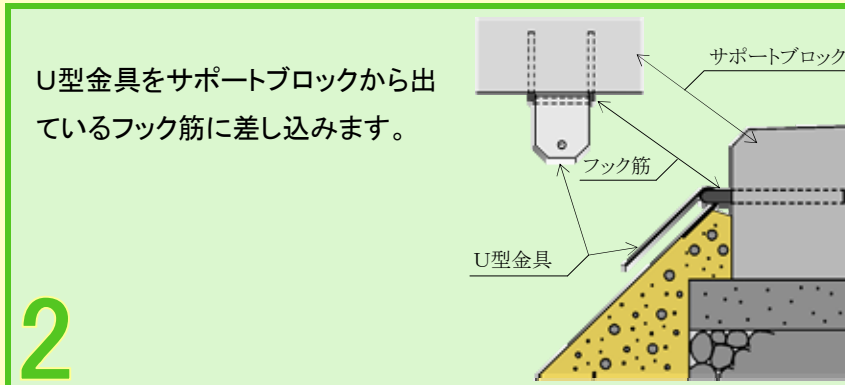


## ■ 施工手順 (3~5の作業は、パネルを法面から浮かせた状態で行います。)



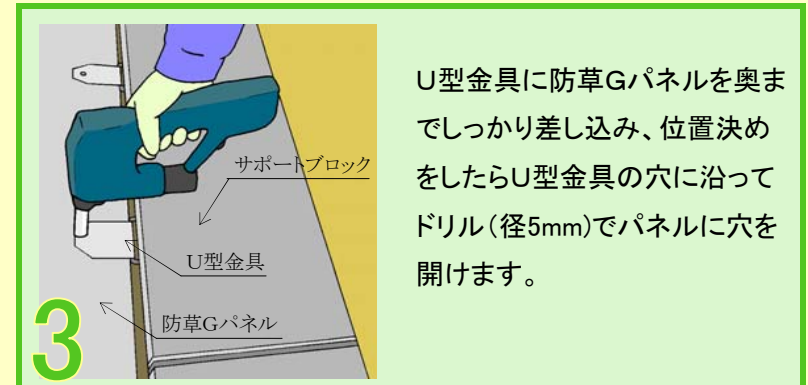
基礎設置後、基礎砂利、モルタルを敷いてサポートブロックを設置し(サポートブロックの両端部には連結ピンが入ります。)目地モルタルを施します。法面を所定の勾配・寸法に仕上げたら、基礎の両端に三角柱状にドライモルタルを敷きます。

1



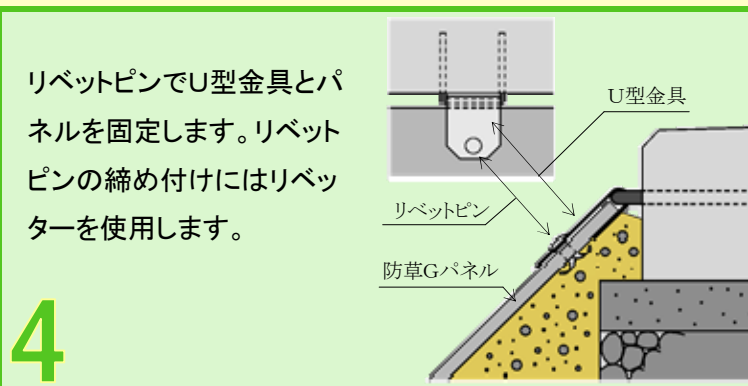
U型金具をサポートブロックから出ているフック筋に差し込みます。

2



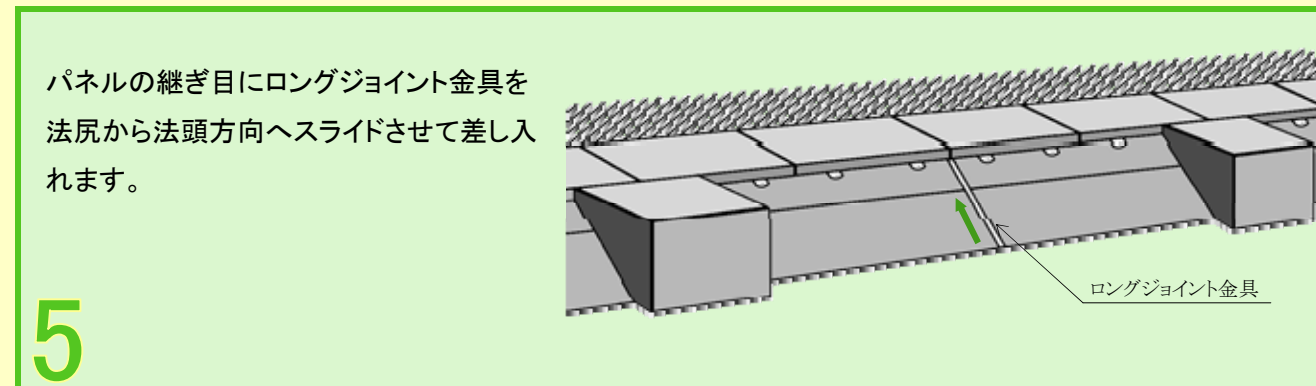
U型金具に防草Gパネルを奥までしっかり差し込み、位置決めをしたらU型金具の穴に沿ってドリル(径5mm)でパネルに穴を開けます。

3



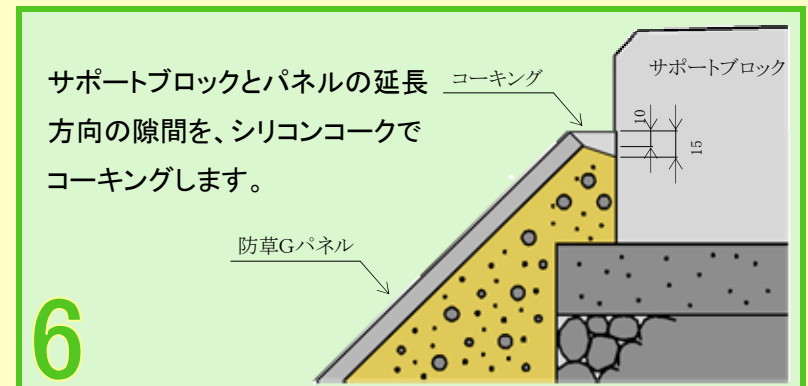
リベットピンでU型金具とパネルを固定します。リベットピンの締め付けにはリベッターを使用します。

4



パネルの継ぎ目にロングジョイント金具を法尻から法頭方向へスライドさせて差し入れます。

5



サポートブロックとパネルの延長方向の隙間を、シリコンコーキングでコーキングします。

6